

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	商学研究科
大項目	6 教育内容・方法・成果
中項目	6.2 教育課程・教育内容
小項目	6.2.1 教育課程の編成・実施方針に基づき、授業科目を適切に開設し、教育課程を体系的に編成しているか。
要素	必要な授業科目の開設状況 順次性のある授業科目の体系的配置 専門教育・教養教育の位置づけ（学部） コースワークとリサーチワークのバランス（院）
小項目	6.2.2 教育課程の編成・実施方針に基づき、各課程に相応しい教育内容を提供しているか。
要素	学士課程教育に相応しい教育内容の提供（学部） 専門分野の高度化に対応した教育内容の提供（院） 理論と実務との架橋を図る教育内容の提供（専院） 初年次教育・高大連携に配慮した教育内容（学部）

○2009年度からの目標

1. 前期課程、後期課程5年一貫教育により修了時に学位が取得できる指導体制を確立する。
2. 前期課程修了者の一定の資質を確保する。

○指標

1. 研究職コース指導委員会のあり方を再確認し、指導状況の報告の増大。
2. 各専門分野において他研究科目も含めた履修プログラムのモデルの提示。